【福島ユナイテッド FC】2024Jリーグ新人研修　シャレン！活動レポート
安西　駿、野末　学、清水　一雅、中川　真

2024 年 4 月 19 日（木）、4 月 25 日（金）に、渡辺果樹園・エガワコントラクターで、安西　駿　選手、野末　学　選手、清水　一雅　選手、中川　真　選手が、農業のシャレン！活動を行いました。

① 地域・社会課題：
福島県の農水産業は、東日本大震災に伴う原発事故の影響による風評により、大きなダメージを受けた。福島県で活動するサッカークラブとして、何が出来るかを考えた結果、2014 年から県内の農家とコラボという形で、選手・スタッフが関わっている

② 協働者
福島ユナイテッド FC/渡辺果樹園/選手
福島ユナイテッド FC/エガワコントラクター/選手

③活動概要や内容、目的
◇渡辺果樹園さんで育てている、ル・レクチェの実のために木の葉っぱを摘み、ル・レクチェの発育を促す作業。今後は、収穫まで何度かお手伝い。農業部のル・レクチェ担当で課長を中川　真　選手が務める。
◇エガワコントラクターさんで育てている、アスパラガスの発育の為に畑に肥料をまいて発育を促す作業。今後は、収穫まで何度かお手伝い。

◎選手のコメント
中川　真　選手
初めて農作業をしてみて、果物を育てるのは簡単ではないのだと感じた。活動を通して、普段当たり前に食べているものは、ものすごく苦労して作られたものだと感じた。育てる過程ではル・レクチェの魅力をものもらえるようにこれからも取り組んでいきたい。

野末　学　選手
肥料散布の作業を手伝いました。籾殻は触り心地や見た目はフカフカしているのですが、実際に運ぶとなるとずっしり重くて大変でした。その中でみんなが役割分担し、効率良く作業を進めることができました。今後もこのような活動、お手伝いに携わりたい。

安西　駿　選手
地元会津で有名なアスパラガスの栽培に携われてとても嬉しいです。今まで農業の仕事を見たことがなかったので、今回は肥料撒きの仕方を教えて頂きました。想像以上に大変な作業だったので、改めて農家さんのすごさがわかりました。このような活動で少しでも地元に貢献していければ良いと思いました。

清水　一雅　選手

肥料撒きは、力仕事。収穫ではアスパラガスを傷つけないように丁寧に扱うなど、日頃私達が食べている野菜などが、どのように作られているかを知ることができた。農業を手伝わせて頂く中で様々なことを教えて頂き、大変な苦労や難しさを聞くことができた。一方で成長過程を見ること収穫したものを食べさせてもらうという楽しく貴重な体験をすることができました。

写真提供／福島ユナイテッド FC